

中部運輸局自動車交通部

令和7年1月9日 14時00分発表

〈お問合せ先〉

中部運輸局 自動車交通部 自動車監査官

田中、中西 TEL 052-952-8038

中部運輸局 岐阜運輸支局 輸送・監査担当

山田慎、山田弘 TEL 058-279-3714

トラック事業者を車両使用停止処分

中部運輸局は、貨物自動車運送事業法違反を確認した下記事業者に対し、車両使用停止処分等を行いましたのでお知らせします。

記

1. 事業者の氏名又は名称、住所並びに営業所

事業者名：株式会社 Expedition（代表者：河野 柊也）

住所：愛知県名古屋市西区栄生二丁目20-22

営業所：岐阜本社営業所（岐阜県岐阜市柳津町高桑四丁目268番地）

2. 行政処分等の概要

処分日：令和7年1月9日

処分内容：① 車両使用停止処分230日車
（5両を46日間の使用停止）

② 文書警告

3. 監査端緒

岐阜県貨物自動車運送適正化事業実施機関からの情報の結果等により、法令違反の疑いがあったことから岐阜運輸支局が監査を実施したものの。

4. 主な違反内容及び違反条項

(1) 事業用自動車を運転者の自宅へ持ち帰らせていた。（無認可車庫）

（貨物自動車運送事業法第8条第1項）

(2) 乗務員等の休憩・睡眠施設を適切に管理していなかった。

（貨物自動車運送事業輸送安全規則第3条第3項）

- (3) 運転者の勤務時間及び乗務時間について、国土交通省告示で定める基準を遵守していなかった。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第3条第4項)
- (4) 疾病、疲労等のおそれのある運行の業務をさせていた。(健康診断未受診)
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第3条第6項)
- (5) 自動車検査証の有効期間が満了している事業用自動車を運行していた。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第3条の3)
- (6) 点呼を実施していなかった。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第7条第1項及び第2項)
- (7) 点呼の記録の記載事項等が不適切であった。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第7条第5項)
- (8) 点呼の記録に事実と異なる記載をしていた。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第7条第5項)
- (9) 業務の記録の記載事項等が不適切であった。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第8条)
- (10) 業務の記録に事実と異なる記載をしていた。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第8条)
- (11) 運行記録計による記録をしていなかった。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第9条)
- (12) 運転者等台帳の記載事項等が不適切であった。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第9条の5第1項)
- (13) 事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な運転の技術及び法令に基づき自動車の運転に関して遵守すべき事項について、運転者に対する指導及び監督が不適切であった。
(貨物自動車運送事業輸送安全規則第10条第1項)

(14) 国土交通省告示で定める特定の運転者（初任運転者）に対して事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について、特別な指導が不適切であった。

（貨物自動車運送事業輸送安全規則第10条第2項）

(15) 特定の運転者（初任運転者）に対する運転適性診断（初任診断）を実施していなかった。

（貨物自動車運送事業輸送安全規則第10条第2項）

(16) 業務の適確な処理及び運行管理規程の遵守について、運行管理者に対する指導及び監督が不適切であった。

（貨物自動車運送事業輸送安全規則第22条）

(17) 運行管理者の選任の届出をしていなかった。

（貨物自動車運送事業輸送安全規則第19条）

(18) 輸送の安全にかかわる情報の公表をしていなかった。

（貨物自動車運送事業法第24条の3）

(19) 事業報告書を提出していなかった。

（貨物自動車運送事業報告規則第2条）

5. 行政処分事業者に対する違反点数付与状況

- ・当該行政処分により付された違反点数 23点
- ・当該事業者が付された累積違反点数 23点